

令和2年度 国語科

教科	国語科	科目	現代文B	単位数	2	年次	2
使用教科書	「精選 現代文B 改訂版」(三省堂)						
副教材等	改訂版 読み・解き・覚える「日本文学史必携」(第一学習社) 「大学入試に出た核心漢字 2500+語彙 1000」(尚文出版) 「三訂版プログレス現代文総演習」(いっずな書店) 「トータルサポート新国語便覧」(大修館書店)						

1 担当者からのメッセージ

- ・語彙力、論理的な読解力をさらに身に付けよう。
- ・話し合いや文章記述、発表など、主体的に取り組もう。
- ・予習と復習により、国語力の定着を図ろう。
- ・定期考査は、学習計画を立てて集中して取り組み、学力を伸ばす機会にしよう。
- ・様々な文章、韻文を「読む能力」の向上とともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けよう。
- ・提出物の期限は守ろう。

2 学習の到達目標

- ・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
- ・目的や場にに応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
- ・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
- ・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面にに応じて活用することができる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 話す・聞く能力	c: 書く能力	d: 読む能力	e: 知識・理解
評価の趣旨	言語文化に対する関心を深め、国語力を身につける。	目的に応じて話し合い、自分の考えをまとめている。	目的に応じた適切な文章を書いている。	文章を的確に読解し、考えを発展させている。	知識を身に付け、国語力に繋げている。
主たる評価の方法	行動の観察 記述の点検 (ノート等)	行動の観察 (発表等)	記述の確認及び分析(ノート等)	記述の確認及び分析(ノート等) 定期考査	記述の確認 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4 学習の活動

※ 評価の観点のうちその単元で評価する観点到○印を、また、その単元で主に扱う国語の領域に関わる観点到◎を付している。

学期	項目	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期中間	評論①	「ミロのヴィーナス」実用の文章	○	○		◎		a.芸術作品の時代を超えた説得性と想像力の行使との関係性を理解する。 b.幅広く柔軟な思考力を養う。 d.評論の読解方法を習得する。	a:定期考査・記述確認 b:行動の観察 d:定期考査
	詩歌①	宮沢賢治「永訣の朝」ほか	○		◎	○	○	a.旧かなづかいの詩を読み味わう。 c.d.作者の思いを読み取り、理解を深める。 e.作者の作品や生き方について、関心を持つ。	a:行動の観察 d:定期考査 e・c:記述確認、定期考査
一学期期末	小説①	中島敦「山月記」	○		◎	○		a.読む姿勢を養う。 c.主人公の心情を理解し、自己の考えを深める。 d.作者の緊密な構成や文体を読み味わう。	a:行動の観察 d:定期考査 c:記述確認・定期考査
	評論②	岸田秀「恐怖とは何か」	○	◎		○	○	a.心理論の組み立てを正しく理解する。 b,人間だけが持つ「恐怖」について討議する・ d.読解法を用いて、正しく内容を整理する。 e.自我を持つ人間ゆえの恐怖心のあり方について、正しく理解する。	a:行動の観察 d:定期考査 e:記述確認・定期考査
二学期中間	評論③	隈研吾「コンクリートの時代」	○		◎	○	○	a・d時代を象徴する建築法が社会のどんな面を表現しているかを的確に読み取り、筆者の主張へと集約する。 c・e:他の時代の例からこういうことが読み取れると、自分の意見を展開する。	a:行動の観察 c:小論文 d:定期考査 e:記述確認・定期考査
	評論④	阿部潔「スポーツとナショナルリズム」	○		◎	○	○	a・c.一体感の特徴を理解した上 d.「健全」と捉えがちなスポーツにおけるナショナルリズムについて、特徴と危険性を分析する。 e.授業中の分析・表現が考査に反映されているか確認する。	a:行動の観察 c:小論文 c.d:記述確認・定期考査
二学期期末	小説②	夏目漱石「こころ」	○		○	○	◎	a.小説の読解方法に習熟する。 代表的な近代文学を読むことによって、近代という時代や、その時代と人間との関係について理解を深める。 c.授業後の感想文で主人公の心理をおえているか評価する。 d.人間の心理を読み込む。 e.主人公の心情を自分に引きつけて理解する。	a:行動の観察 d:定期考査 e c:記述確認・定期考査
学年末	評論⑤	現代評論を読むために①～③	○		◎	○	○	a:評論で扱われる用語の理解と使用法を学ぶ c:序破急の流れをつかんで自論を展開する。 d.意見文のコンクールに応募させて論理的に文章を書くという体験をさせる。 e:人を納得させる論述力を磨く。	a:行動の観察 d:定期考査 e c:小論文
	短歌	「木に花咲き」	◎				○	a.古典で学んだ雅やかな和歌とは異なる生活短歌を味わう。 e.代表的歌人の視点と文学史的知識を押さえる。	a:行動の観察 e:記述確認・定期考査